

平成26年度（第1回）二宮町文化財保護委員会議 会議録

日 時 平成26年7月14日（月） 13:30～15:00

場 所 ラディアン マルチルーム

出席者 （文化財保護委員） 加藤孝次委員、橘川卓司委員 杉山幾一委員、
露木泰彦委員、山口眞弘委員
（事務局） 内海教育長、鐘ヶ江生涯学習課長
小嶋生涯学習班長、二見主事、中山文化財保護事務嘱託員

傍聴者 なし

資 料 （1）平成26年度文化財保護関係事業および予算について
（2）平成26年度バーチャル郷土館の整備計画について

1、開会

2、委嘱状の交付

教育長より各委員に平成27年度までの文化財保護委員を委嘱。

3、教育長挨拶

4、委員自己紹介

5、委員長および副委員長選出について

委員長は橘川卓司委員に、副委員長は杉山幾一委員に決定。

6、議題

（1）平成26年度文化財保護関係事業および予算について
事務局より、文化財保護関係事業及び予算について説明。

（委 員）開発に伴って行われるような埋蔵文化財の発掘は、年々減る傾向にあるのですか？
（事務局）どちらかというと増えています。大きな開発というよりは、数軒の宅地開発や個人の住宅建築に伴う届出が出されています。

（委 員）今年度の予算では埋蔵文化財担当の臨時職員の予算が削減されていますが、実際に試掘等はどうしているのですか。

（事務局）県の職員に来ていただき実施しています。

(2) 平成26年度バーチャル郷土館の整備計画について
事務局より内容の更新予定について説明。

(3) 文化財保護委員会調査研究事業について

(委員) これまで講の研究を続けてきて、『ふるさと再発見6 ～二宮の民間信仰』をこの3月に出版できましたが、まだ抜け落ちているものもあると思われますので、さらにこの研究を続けるというのはどうでしょう。

(委員) 一つのことを深く追求するのも良いですが、広く文化財について学ぶのも勉強になりますね。

(委員) 事務局としては何か考えがありますか。

(事務局) 本を発行するための研究も良いと思うのですが、今年度は新しい委員さんも加わりましたので、町の指定文化財となっている仏像や史料などを見るというのはいかがでしょうか。

(委員) 以前町の指定文化財を見に行ったことがあります。だいが前のことですので、現状を確認するという意味でも視察をするというのは必要だと思います。

(委員) 個別の研究課題については、時間をかけて検討しましょう。

7、閉会